

# あっぱれ 優拍手に

## 小学校

- 香取郡香取市小学校水泳大会
- 2位 女子100m平泳ぎ 長谷川莉咲(多古第一小)
- 〃 女子150mメドレーリレー 多古第一小 佐藤陽香、長谷川莉咲、行方萌
- 〃 女子総合 多古第一小
- 3位 男子50m平泳ぎ 越川太陽(多古第一小)
- 〃 女子50mバタフライ 長谷川莉咲(多古第一小)
- 〃 男子150mメドレーリレー 多古第一小 五木田七星、越川太陽、渡貴泰政

## ■成田空港周辺児童書道・絵画展

- 銅賞 書道の部 市原舞(多古第一小)
- 〃 絵画の部 関根昌輝(多古第二小)
- 佳作 書道の部 飯田莉央(常磐小)
- 〃 絵画の部 武藤ひかる(久賀小)

## 中学校

- 全国中学校陸上競技大会
- 7位 男子110mハードル 齋藤準
- 多古カップ中学生・高校生ゴルフ大会
- 2位 女子個人 中谷鈴音
- 3位 〃 木志根佳奈

## 高校

- 多古カップ中学生・高校生ゴルフ大会
- 優勝 女子個人 高木彩音(千葉学芸高)
- 3位 〃 上村瑞穂(千葉学芸高)

## 一般

- 町民ヘルスパレーボール大会
- 優勝 リアル
- 2位 PTC
- 3位 スポーツ推進委員チーム

# 町長日誌

(8月1日～31日)

- 1日 県下一斉食中毒予防パレード出迎え
- 2日 臨時議会
- 3日 靖国夏祭り
- 4日 消防団夏季訓練
- 5日 喜多井野区夏祭り
- 6日 芝山町議会・多古町議会連絡協議会、多古町、芝山町要望活動(千葉市)
- 7日 匝瑳市ほか二町環境衛生組合議会定例会(匝瑳市) (株)多古役員会議
- 29日 千葉県国民健康保険審査会(千葉市)
- 30日 香取郡市町議会議員研修大会



8月30日  
「香取郡市町議会議員研修大会」にてあいさつ

## なかつこの森のさわやかラジオ体操



8月4日、夏の恒例行事となっている中地区コミュニティ育成事業『なかつこの森のさわやかラジオ体操』が行われ、幼児から高齢者の方までたくさんの皆さんが参加しました。さわやかな朝日の中、ラジオ体操でひと汗かいたあ

とは、炊き込みご飯と冷たい麦茶が振る舞われました。たっぷり盛られたご飯をみんなおいしそうに食べました。

## みんなでワッショイ！ 夏祭り♪

8月6日、東保育所で年長の園児が手作りした屋台のお店と神輿を使って夏祭りが行われました。屋台でのお買い物ごっこなどを楽しんだあとは、神輿をクラスごとに交代で担ぎ、みんなで「ワッショイ！ ワッショイ！」と精一杯かけ声をかけ盛り上がりしました。そのあとの給食はフランクフルトや焼きそば、スイカなど祭りにちなんだものが用意され、おうちから持ってきた見た目もかわいいおにぎりと一緒においしく食べました。みんなで作ったお祭りは思い出に残る楽しい一日となりました。



## 暑さも吹き飛ばす！ 熱い勝負!!

8月11日、多古第一小学校体育館を会場に『多古町ドッジボール大会』が開催され、18回目を迎える今回は7チームが出場し、低学年の部と高学年の部に分かれて熱戦を繰り広げました。白熱した試合に応援も盛り上がり、低学年の部では、すべてのチームが勝ち数同点で並ぶ大接戦となり、大会ルールにより多古第一小の3年生チーム「ファイヤーグレート」が優勝しました。高学年の部では、6年生が中心の「NAKAMURA」チームが見事に無敗で優勝を飾りました。

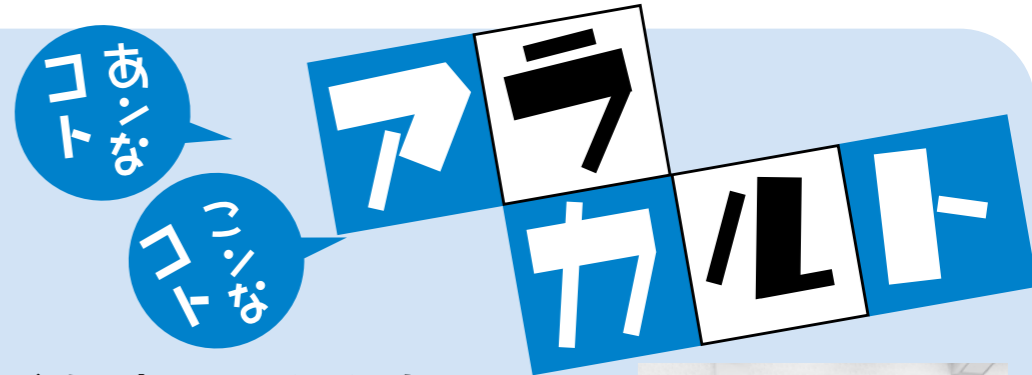


## とうろう 万燈流し(妙光寺)・万燈供養(南和田 福現寺)

先祖の御霊が灯籠にのって川を下り、海のかなたのあの世へかえっていくという信仰に基づき、小さな灯籠に火を点じて川や海に流す「万燈流し」が15日の夜、飯土井橋のたもとで行われました。200個もの灯籠が暗闇の川面に浮かびあがり流れていく様子は、まさに幻想的。南和田地区の福現寺では口ウソクをペットボトルに入れて明かりをともした灯籠が境内に約800個並べられ、リコーダー奏者によるミニコンサートの音色とともにご先祖の霊を送る「万燈会」が地元の人たちが集まるなか、雅やかに行われました。



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。〒289-2292 多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



## 今、大切な子ども達とのかかわり

多古町幼児遊び方教室「すまっぴいクラブ」と更生保護女性会多古支部による子育てミニ集会在8月28日開かれ、同会香取地区の方々で結成された「根っこ座」による物語「大きなかぶ」の人形劇が行われました。

近年、大きな社会問題となっている規範意識の低下や犯罪の凶悪化、引きこもりなどの原因の一つとして、地域における繋がりの稀薄化などがもたらす教育力の低下が指摘されるとともに、子どもの成長には家庭内の環境が大きく影響するといわれています。特に3歳から10歳頃までの幼児・幼年期は、木で例えれば大きく成長するための「根っこ」が育つ時期にあたり、親子の対話や家族の団らん、心にひびく感動体験などの積み上げが子どもたちの心を健やかに育む肥やしとなり、また、物語の本を読み聞かせることで「みんなで助け合うこと」や「がまんすること」などの社会生活において大切な要素を教えることができる根っこ座の代表である越川さんは話します。最後には日頃の子育ての悩み相談も行われ、家庭内における幼児期の接し方の大切さを学ぶ集会となりました。



「根っこ座」の代表 越川さん



人形劇「大きなかぶ」の様子



タイヤの安全チェック

## 多古町・JAF 交通安全フェスタ

8月24日、観光や交通安全など様々な分野で互いに協力し合う「包括協定」に基づき、町と日本自動車連盟(JAF)千葉支部とが自治体との共催としては県内で初めてとなる交通安全の啓発活動を道の駅多古で開催しました。タイヤの空気圧や消耗度の無料チェック、簡単な運転適性診断や子ども安全免許証の発行などが行われ、道の駅あじさい館をよく利用するという町外の方は、「小さな子どもでも体験できる内容でよかった。」と買い物の合間を楽しんでいました。

「車のトラブルへの対応だけでなく、交通安全に対する意識を高める活動も重要。これからは同じように包括協定を結んでいる自治体と定期的・継続的に今回のような活動を実施していきます。」と千葉支部事務所の酒井氏。町は、協定に基づいた活動として、昨年に引き続き多古高校生のバイク通学生徒を対象とした実技講習を開催するなど、今後も積極的に活動を展開していく予定です。

## あした 未来への道 1,000km 縦断リレー

青森～東京間1,150kmをランニングと自転車とで14日間をかけてタスキをつなぎ、東北復興の継続的なアピールを行う「未来への道 1,000km 縦断リレー」が8月6日多古町を通過しました。千葉県へは銚子市から入り国道126号線・296号線・51号線を経由し、県庁までを走ります。道の駅多古でタスキを受け取り、富里市役所までの約15kmを繋ぐのは、酒々井町在住の菊池さんと佐倉市在住の伏屋さんのお二人。二人とも千葉県サイクリング協会に所属しており、様々な大会に参加している大ベテラン。菊池さんは被災地の大船戸市出身、伏屋さんは3.11前に自転車で東北を巡りいろいろな方々にお世話になった経験があるとのこと。このイベントに参加することで、サイクリングを通じて少しでも協力できることがあればと復興への想いを伺うことができました。



タスキを受け取る2人 菊池さん(左) 伏屋さん(右)